

第十六回家畜感染症学会シンポジウム・総会

難治性乳房炎と対峙する

■ 開催案内

会期 2026年6月13日(土)、10:00-17:30

会場 東北大学 青葉山コモンズ
(〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻青葉468-1)
Web配信 (Zoom) によるハイブリッド形式



会費 正会員、賛助会員：4,000円、非会員：6,000円、学生：無料

大会長 佐藤 幹 (東北大学大学院農学研究科)

参加方法 学会HP、QRコードより事前登録(必須)
事前登録締切：2026年5月30日(土)



※参加には事前登録が必要です。当日受付は行いません。
※対面参加、Web参加に関わらず参加費は同額となります。

■ 開会 (10:00-10:05)

大会長：佐藤 幹 (東北大学大学院農学研究科)

■ 基調講演 (10:05-11:45)

黄色ブドウ球菌感染症の分子基盤と制御戦略：
病原性機構の統合理解からワクチン開発への展望
胡 東良 (北里大学)

■ ランチョンセミナー (12:00-13:00)

■ シンポジウム (13:10-16:50)

- 1) マイコプラズマ乳房炎の病態形成と疾病制御への取り組み
樋口 豪紀 (酪農学園大学)
- 2) 乳腺免疫を担う細胞ネットワークの包括的解析
野地 智法 (東北大学)
- 3) 牛乳房炎に対する新しいワクチン戦略について
長澤 裕哉 (農研機構)
- 4) 難治性乳房炎の治療戦略を見直す
～乳房洗浄を利用したバイオフィルムへのアプローチ～
西 航司 (北海道農業共済組合)
- 5) 総合討論

■ 総会 (17:00-17:20)

■ 閉会 (17:20-17:30)

■ 情報交換会 (18:00-20:00)

会場：東北大学青葉山コモンズ (1階) 「みどり食堂」
参加費 (予定)：5,000円 (学生1,000円)

■ 問い合わせ

家畜感染症学会事務局 (学会HPまたはQRコード)

